

# Komagane

# 駒ヶ根

こまがね

取材 ☎ 0265-82-5378 ☎ 0265-82-5886  
駒ヶ根支局  
広告 ☎ 0265-76-1813

ひとつつながる補聴器  
聞こえにお困りの方、まずはお試しを!!  
補聴器 シラトリ  
駒ヶ根市日の出町 ☎ 82-2403代

## くらしのガイド

15日

★市議会6月定例会総務委員会  
(前9時、市役所)

★市内校長会  
(前9時30分、赤穂小学校)

★特別支援教育推進委員訪問(後  
1時30分、市保健センター)

★松くい虫薬剤空中散布(東伊那)

★伊南倫理法人会モーニングセミ  
ナー(前6時、駒ヶ根商工会館)

★お寺でヨガ(後7時、安楽寺)

### ●健康・子育て

★子育て相談(前10時~正午、き  
つずらんど)

★地区巡回健診  
(前8時~10時、一心館)

★乳がん超音波検診  
(昭和伊南総合病院)

### ●相談

★ふれあいよろづ相談(前9時~  
後5時、市ふれあいセンター ☎  
0265-81-5900)

★出会い・結婚相談(前10時~後  
5時、市結婚相談所 ☎ 0265-98-  
0871)

★交通事故・暴力相談(前8時30分~  
後5時15分、市総務課 ☎ 0265-  
83-2111)

★消費生活相談(前8時30分~後  
5時15分、市消費生活センター)



レトルト食品を手渡す岸本工場長

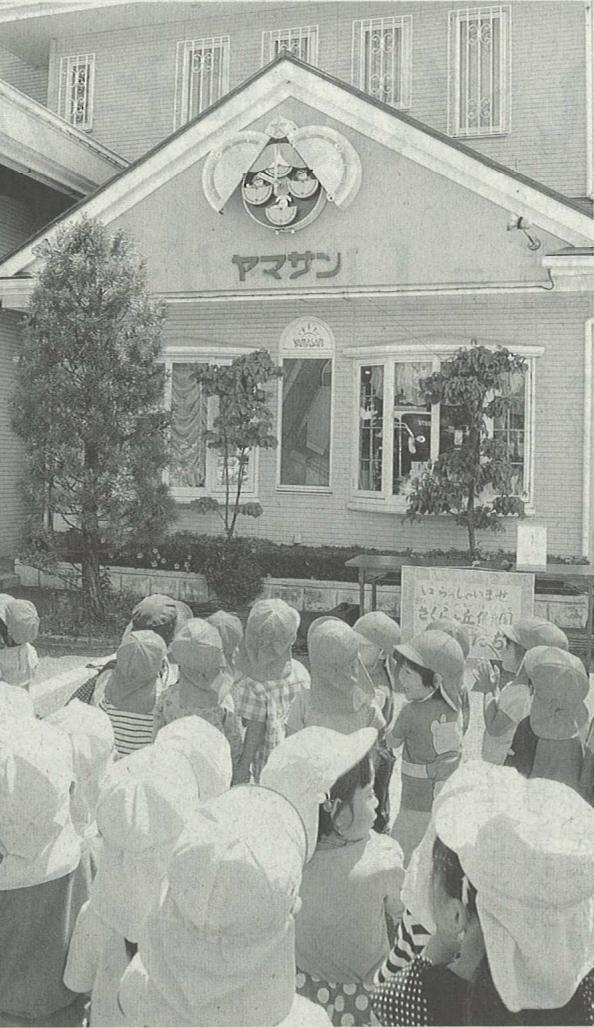
カレー食品などを製造する  
駒ヶ根市下平のハチ食品駒ヶ  
根工場は、市社会福祉協議会に  
レトルト食品の寄贈を1年間  
行うことになった。12日に同工  
場で寄贈式を行い、同工場の岸

本正彦工場長が社協の松井浩  
二事務局長に食料を手渡した。  
同社の企業理念「食を通じ  
て、社会に貢献する」に基づ  
く取り組み。同工場の製造過  
程で梱包数より余剰になつた

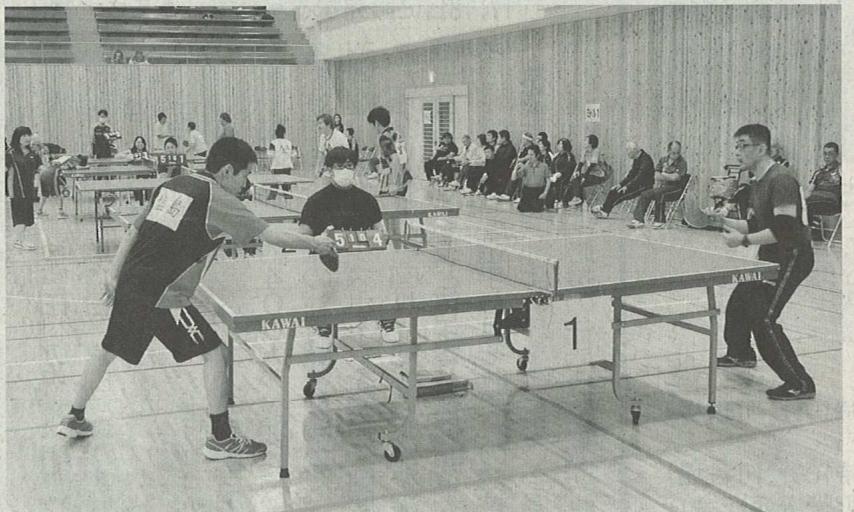
## 1年間寄贈 レトルト食品

ハチ食品駒ヶ根工場が市社協へ

からくり時計の動きを楽しんだ見学会



## 2部門で卓球熱戦



熱戦を繰り広げる選手たち

県障がい者福祉センター主催の第14回サンスポート駒ヶ根卓球大会は11日、駒ヶ根市

民体育館で開いた。南信地方を中心に県内から過去最多の64人が出場。立位、車椅子の

2部門で男女混合のシングルスを行い、熱戦を繰り広げた。各地域で活動する選手が実力を競いながら親睦を深めよう、毎年開いている大会。立位の部(知的、精神、身体の各障がい)には59人の参加があり、過去2大会の競技結果から算出したランキングを基にレベル別の5グループに分かれて予選リーグ、決勝トーナメントを戦った。

実力上位のグループでは、

参加者が日々の練習成果を発揮し、白熱したラリーを開いた。

大会を主管する障がい者スポーツ支援センター駒ヶ根(サンスポート駒ヶ根)の担

当者は「個人でも気軽に楽しめる」と話していた。

スポーツ、障がいの種別を超えて交流を深めている」と話

していた。

駒ヶ根市の福祉を考える業の会は23日午後7時から

信州プロレス代表グレート

無茶さんの講演会をJR駒

根駅前ビル・アルパで開く

無茶さんは「長野を元気に

で早10年」と題して話す。

場無料。事前申し込みが

要。申し込み、問い合わせ

市社会福祉協議会内の事務

(電話0265-81-500)へ。

## 23日グレート☆ 無茶さん講演会

アルパ

## ヤマサン宝飾園児を招待

6月10日の「時の記念日」に合わせて、駒ヶ根市上穂町のヤマサン宝飾(小林たせ子社長)は市内の園児を同店に招いている。12日は桜ヶ丘保育園の未満児から年長児まで約80人が来店。店舗外壁に設置されたからくり時計や店内の見学を楽しんだ。

1989年から毎年実施している恒例の見

学会。店舗の外壁にあるからくり時計は、時

計メーカーのSEIKOが販売した国内20台

の限定品で、見学会の目玉となっている。時

計の中からゴンドラに乗った動物や人形が次

々に現れる仕掛けがあり、園児たちは「ウサギ

さんだ」「ライオンがいた」と歓声を上げて見

つめていた。

店内では自覚まし時計や掛け時計などさまざまな時計を見学。小林社長は「時の大きさを知つてもらい、楽しい時計があつたことを時間を見るたびに思い返してくれたら」と話していた。

店内では自覚まし時計や掛け時計などさまざま

な時計を見学。小林社長は「時の大きさを

知つてもらい、楽しい時計があつたことを

時間を見るたびに思い返してくれたら」と話

していた。

店内では自覚まし時計や掛け時計などさまざま

な時計を見学。小林社長は「時の大きさを

## からくり時計に歓声

6月10日の「時の記念日」に合わせて、駒ヶ根市上穂町のヤマサン宝飾(小林たせ子社長)は市内の園児を同店に招いている。12日は桜ヶ丘保育園の未満児から年長児まで約80人が来店。店舗外壁に設置されたからくり時計や店内の見学を楽しんだ。

1989年から毎年実施している恒例の見

学会。店舗の外壁にあるからくり時計は、時

計メーカーのSEIKOが販売した国内20台

の限定品で、見学会の目玉となっている。時

計の中からゴンドラに乗った動物や人形が次

々に現れる仕掛けがあり、園児たちは「ウサギ

さんだ」「ライオンがいた」と歓声を上げて見

つめていた。

店内では自覚まし時計や掛け時計などさまざま

な時計を見学。小林社長は「時の大きさを

知つてもらい、楽しい時計があつたことを

時間を見るたびに思い返してくれたら」と話

していた。

店内では自覚まし時計や掛け時計などさまざま

な時計を見学。小林社長は「時の大きさを